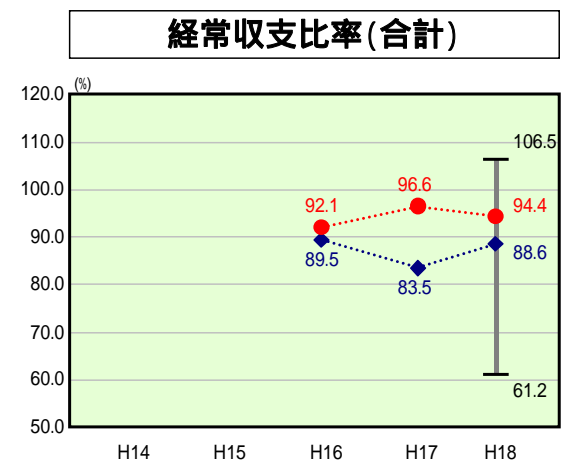


歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

鳥取県 伯耆町

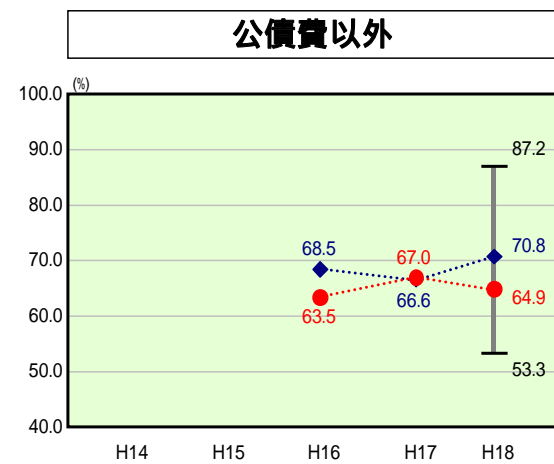
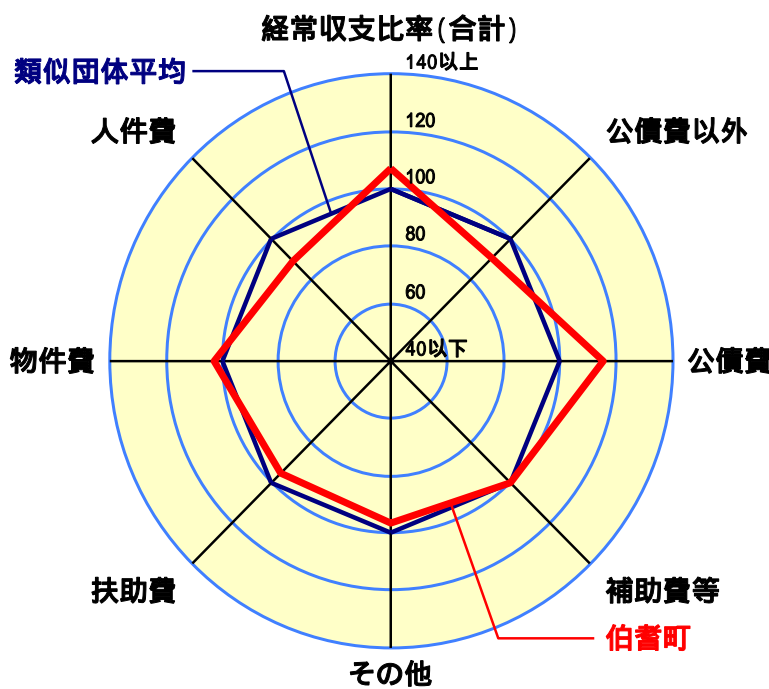
経常収支比率の分析



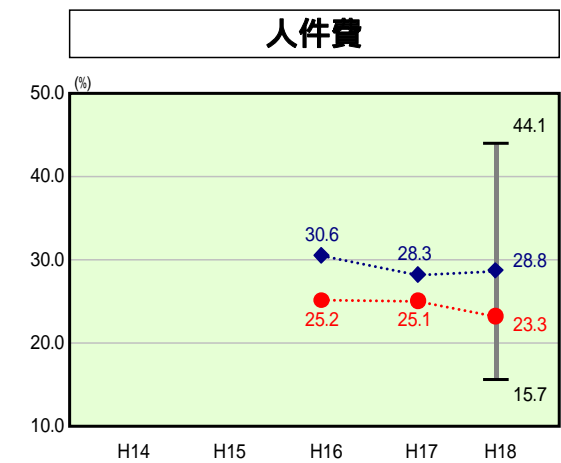
当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 ▸
類似団体内最小値 ▾

人口	12,282人(H19.3.31現在)
面積	139.45 km ²
歳入総額	6,858,236千円
歳出総額	6,615,516千円
実質収支	211,876千円

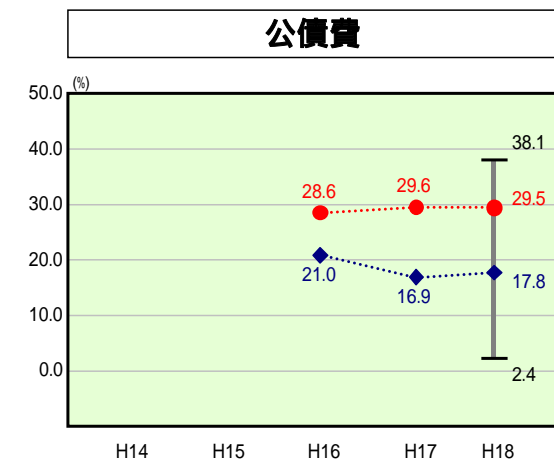
H18類似団体内順位 52/69
全国市町村平均 90.3
鳥取県市町村平均 89.8



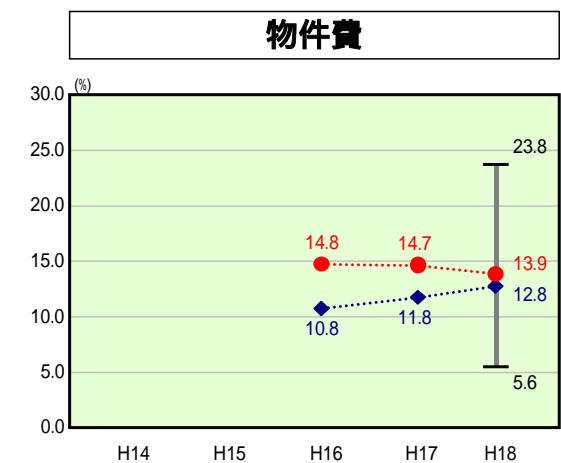
H18類似団体内順位 18/69
全国市町村平均 70.5
鳥取県市町村平均 66.0



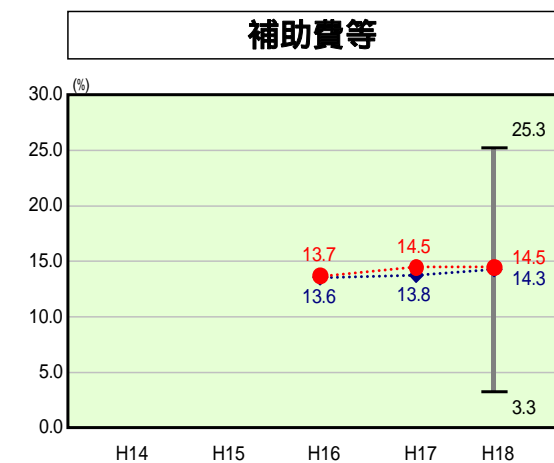
H18類似団体内順位 15/69
全国市町村平均 28.2
鳥取県市町村平均 23.2



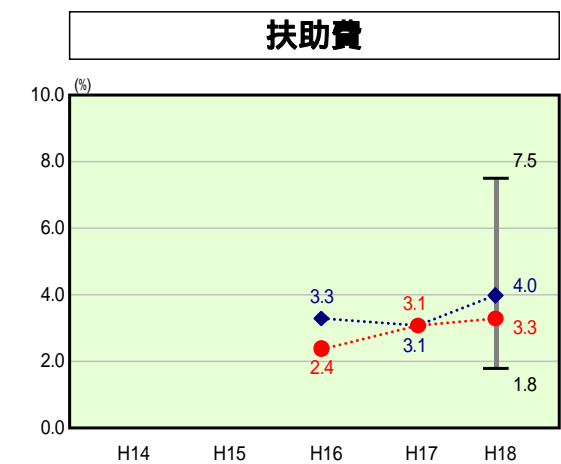
H18類似団体内順位 63/69
全国市町村平均 19.8
鳥取県市町村平均 23.8



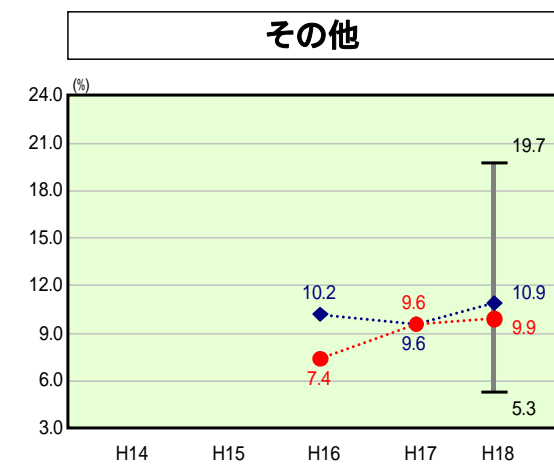
H18類似団体内順位 54/69
全国市町村平均 12.9
鳥取県市町村平均 12.3



H18類似団体内順位 26/69
全国市町村平均 10.2
鳥取県市町村平均 11.6



H18類似団体内順位 27/69
全国市町村平均 8.6
鳥取県市町村平均 6.2



H18類似団体内順位 24/69
全国市町村平均 10.6
鳥取県市町村平均 12.7

- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【経常収支比率】

経常的な支出として地方債の元利償還金が増加していること、収入では、普通交付税が大幅に減額となっていることが、比率を悪くしている要因である。伯耆町行政改革大綱2005実施計画「集中改革プラン2005」において、経費削減(5%)を図る計画として歳出削減に努め、前年度から経常収支比率で2.2%の削減が図られた。

【人件費】

合併により職員が類似団体と比較して増となっているが、伯耆町定員管理計画策定により、平成22年度末に職員数を145名以内とする計画とし、総人件費の抑制に努めている。

【物件費】

指定管理者制度導入等により、委託料等の見直しを図り、削減に努めている。

【扶助費】

福祉サービスの多様化により、類似団体等の推移と同様に増加傾向にある。

【公債費以外】

総人件費の抑制、物件費等の削減等により、全国市町村平均を下回っている。

【公債費】

過去の投資的事業の鳥取西部地震対応、保健福祉センター建設、CATV施設整備等に係る地方債の影響により、平成17年度から平成19年度までが償還のピークとなっているため、類似団体平均を大きく上回っている。平成18年度から5ヶ年の伯耆町財政計画では、今後、投資的経費を抑制することで、新規借入金と地方債現在高を減少させ、財政の健全化を図る計画としている。

【補助費等】

類似団体平均と同程度の数値であり、横ばい傾向である。平成18年度に補助金見直しを行っている。

【その他】

老人保健特別会計への繰出金が、増加傾向にある。